

井伊直弼公生誕二〇〇〇年祭関連事業

第四十九回

彦根城能

平成二十七年

九月二十二日(火・休)

彦根城博物館 能舞台

午後三時三〇分開演

(〒523-0061 彦根市金亀町一番一号)



喜多流能

大藏流 狂言

喜多流 素齋

「竹生島」女体 粟谷能夫

「鬼ヶ宿」

「筑摩江」

茂山 千五郎

高林白牛(二)

喜多流能「竹生島」女体 粟谷能夫 撮影：神田佳明

チケット：全席指定 A席(正面) 5,500円 B席(脇正面) 5,000円

平成27年 8月22日(土) 販売開始

チケット販売場所：彦根城博物館 TEL 0749-22-6100

※開演時刻・演目・出演者等は、都合により、やむなく変更することがございますのでご了承ください。

※チケットは、彦根城博物館受付およびお電話にてお求めいただけます。

(発売初日：館内販売 午前9時～、電話予約 午前10時～)

※未就学児の入場はお断りいたします。



井伊直弼公
生誕2000年祭

2015年7月10日～12月23日

井伊直弼公生誕二〇〇〇年祭関連事業

今年 は 井伊直弼の生誕から二〇〇年。直弼ゆかりの演目を上演します。

第四十九回 彦根城能

平成二十七年九月二十二日(火・休) 午後三時半始

於 彦根城博物館能舞台

筑摩江

(素謡)

後ツレ 粟谷 浩之
後ツレ 粟谷 充雄
ワキツレ 佐藤 陽
ワキツレ 高林 昌司
ワキツレ 高林 白牛口二

鬼ヶ宿

(狂言)

男 茂山 千五郎
女 茂山 七五三
(後見) 茂山 茂 井口 竜也

竹生島

女性

後ツレ 友枝 雄人
前ツレ 内田 成信
シテ 粟谷 能夫
ワキツレ 中村 宜成
ワキツレ 福王 知登
ワキツレ 喜多 雅人
大鼓 谷口 正壽
小鼓 成田 達志
大鼓 前川 光範
笛 杉 信太郎

(間) 茂山 正邦

(後見)

高林 呻二
高林 白牛口二
狩野 了一

(地謡)

佐藤 寛泰
粟谷 充雄
金子敬一郎
粟谷 浩之
中村 邦生
粟谷 明生
出雲 康雅
長島 茂

※開演時刻・演目・出演者等は、都合により、やむなく変更することがございますのでご了承ください。
※未就学児の入場はお断りいたします。

演目紹介

喜多流素謡「筑摩江」
直弼が創作したとされる能を素謡で上演。米原市の筑摩神社の伝承がもとにされており、近江をこよなく愛した直弼ゆかりの能である。

大蔵流狂言「鬼ヶ宿」
能「安達ヶ原(黒塚)」をもとに直弼が作り、彦根藩井伊家お抱えの大蔵流茂山家に伝わっている。「桜田門外の変」の数日前に初演されたという演目。

喜多流能「竹生島」女性
のどかな春の美しい琵琶湖が舞台。彦根藩井伊家お抱えであった喜多流の小書(女性)には、藩主好みの演出がされている。

(彦根城博物館展示案内)

直弼のころ

特別展 「一期一会の世界 大名茶人井伊直弼のすべて」

9月18日(金)～10月20日(火)

江戸時代の代表的な大名茶人、井伊直弼。自作の茶書や茶道具を一挙公開し、彼が敬愛した千利休と片桐石州ゆかりの名品を併せて紹介します。茶の湯の本質を探求し続けて独自の世界を築き上げた茶人直弼の全貌を初めて明らかにします。



曲物黒漆塗栗山桶水指

※能チケットをご購入の方は、展示を無料でご覧いただけます。(9月22日当日限り有効)

井伊直弼公生誕200年祭関連事業

彦根城表御殿「錦秋狂言の集い」

平成二十七年十一月一日(日) 午後五時開演

彦根城博物館 能舞台

大蔵流狂言 「狐塚」

茂山七五三

大蔵流狂言 「茶壺」

茂山あきら

大蔵流狂言 「狸腹鼓」

茂山 正邦

チケット 全席指定

A席(正 面)三、五〇〇円

B席(脇正面)三、〇〇〇円

平成二十七年十月一日(木)

館内販売 午前九時開始
電話予約 午前十時開始



彦根城博物館 Hikone Castle Museum

〒522-0061 滋賀県彦根市金亀町1番1号 TEL 0749-22-6100 FAX 0749-22-6520

http://hikone-castle.museum.jp/

- 開館時間 8:30～17:00(入館は16:30まで)
- 休館日 12月25日～12月31日
- 観覧料 一般500円、小中学生250円
- 交通 JR東海道本線(琵琶湖線)近江鉄道本線彦根駅下車、徒歩15分/名神高速道路彦根インターから車で10分